

組曲「都筑風土記」4

やまた ふ じ ふゆ
山田富士の冬

加羅古呂庵 一泉

2020.6.20 作曲

運指、奏法については、適宜工夫していただいでけっこうです。

自然が豊かで歴史のある横浜市都筑区の風景をテーマとして、「古民家の春」「大塚・歳勝土の夏」「月出松の秋」「山田富士の冬」「都筑の風」の5曲を作曲しました。いわば「都筑風土記」として、組曲のように5曲通して演奏してもいいですし、演奏する機会・場所に依じて、1～2曲ランダムに演奏してもいいでしょう。

山田富士の冬

横浜市営地下鉄グリーンラインの北山田駅からほど近いところに「山田富士公園」があります。

江戸時代中頃になると、神社仏閣への参詣が大衆化し、多くの庶民が旅に出るようになりました。「講」を組んでお金を集め、代表者数名が富士山や大山に参詣することが行われました。

「富士講」は、宝暦年間（1751～64年）以来、関東一円に広がりましたが、「富士塚」と呼ばれる人造の富士山をつくり、富士山を遥拝することも広まりました。都筑区内には、「山田富士」「川和富士」「池辺富士（元富士）」「池辺富士（新富士）」の4つの富士塚があります。

「山田富士」は、文政年間（1818～29年）には築かれていたといえます。30mほどの高さがありますが、高い建物がなかった当時としては、かなり遠くまで見通せたことでしょう。

「山田富士」は、「山田富士公園」の一角にあり、木々におおわれているため見過ごしてしまいがちですが、登山道を登っていくとしだいに富士が姿を現してきます。頂上に立つとそれは別世界で、新横浜や丹沢・大山の山なみが見渡せます。足元の幹線道路やスーパーマーケット、娯楽施設といった日常の風景が雑然と感じられ、そこから超越した気分になってきます。

なお、「山田」は、かつての「山田郷」もしくは「矢俣郷」からきているので、「やまだ」ではなく「やまた」と読みます。

○	八	○		六	三	○	
	十			△	△	○	
○	斗	△	V V	△	△	○	V V
		六		八		○	
○	△	>		五	二	○	
	十			六	一	○	
六	斗	○		六	三	八	
五	為			五	△	九	
△	八	△	V V	六	>	七	V V
六		六		△	>	八	
三	◎	>		八	二	七	
				△	五	六	
				>	六	五	
				六		六	
○	○	八		○	○	八	
		十				十	
○	△	斗	V V	○	△	斗	V V
	六				<i>mf</i> 六		
○	>	△		○	>	△	
		十				十	
十	○	斗		<i>mf</i> 十	○	斗	
>		為		>		為	
△	△	十	V V	△	△	十	V V
之	五			之	五		
九	>	◎		九	>	◎	

(2)

3	○	八		○	<i>mf</i> 十	5/4 $\text{♩} = 116$	三 D	三 D
		△		△	斗			
		>		>	九		V V	V V
		○		○	九			
2	○	七		○	八			
九	○	八		○	七			
				○	八			
3	八	八		○	十	○		
	九	七		○	斗	○		
△	七	七	V V	○	九	○	V V	V V
>	八	八		○	九	○		
	七	△		○	八	○		
2	六	△		○	七	○		
	五	>		○	八	○		
6	六	八		○	七	○		
	五			○	八	○		
	六							
<i>f</i> 九	<i>f</i> 五	○		<i>mf</i> 6	○	<i>mf</i> 十		
>						>		
△	△	○	V V	△	○	△	V V	V V
>	>	○		>	○	>		
△	>	○		△	斗	△		
>	四	○		5	○	斗		
十	二	○		2	○	九		
八								
九	五	十		6	十	十		
		斗			斗	十		
八	△	九	V V	△	九	九	V V	V V
九	>	九		>	九	△		
△		八		△	八	斗		
十	四	七		5	七	△		
△		八			八	>		
>	二	七		2	七	十		
九		八			八			

(1)

山田富士の冬

加羅古呂庵一泉作曲

43 40

<i>mf</i> +	○	3/4 ○	ニ ^甲 シ	<i>f</i> >五 六	<i>f</i> >七 八	△ △	
2				>	>	△	
△	○	○	カ	>五 六	>七 八	△	∨ ∨
+			ニ	>六	>八	△	
2	○	○	シ	>>五 六	>>七 八	△	
>			レ	五 六	七 八	△	
2	<i>mf</i> 七	○	カ	>	>	△	
3	八		ニ	○	○	<i>f</i> >九 十	バ ロ レ
△	△	○	カ			>九 十	レ
2	七		ニ	○	○	>九 十	レ
3	八	○	カ	○	○	>九 十	レ
>	>		カ			>九 十	レ
○	六	<i>mf</i> 八	シ	>九	>八	>十	
	七	九	カ	>>	>>	>>九 十	
○	△	△	カ	○	○	>九 十	
	六	八	ニ	△	△	>	
○	七	十	カ	○	>九 十	>為 中	カ レ テ
	>	>	ニ			>為 中	レ
○	○	八	カ	○	>九 十	>為 中	レ
		十	ニ			>為 中	レ
○	○	△	カ	>三	>十	>中	
		九	ニ	>>	>>	>>為 中	
○	○	斗	カ	○	>九 十	>	
			ニ	△	>	>	

(6)

37 33

○	>九 十	>斗 為		六	三	○	カ レ テ
	>	>					甲
○	>九 十	>斗 為		△ 六	> 四	○	カ レ テ
	>	>					
>二	>十	>為				○	カ
>>	>>	>>					
○	>九 十	>斗 為		八	四	六	カ レ テ
△	>	>		△	>	>	カ レ テ
○	○	<i>mf</i> 中 為 斗		八	五	七	カ レ テ
		○		<i>f</i> >	<i>f</i> 三	<i>f</i> 八	
○	<i>mf</i> 為 斗 十			>五 六	>七 八	△	
	>	>		>	>	△	
○	○	○		>五 六	>七 八	△	
	>	>		>	>	△	
<i>mf</i> +	○	○		>五 六	>七 八	△	
>				>	>	△	
○	九 八 七	斗 十 九		>>五 六	>>七 八	△	
△				>>五 六	>>七 八	△	
○	○	為 斗 十		○	○	>九 十	
		○				>九 十	
○	斗 十 九			○	○	>九 十	
	>	>				>九 十	
六	○	○		>九	>八	>十	
>				>>	>>	>>九 十	
○	八 七 六	九 八 七		○	○	>九 十	
△				>	>	>	

(5)

75				71					
△	八	九	V V	△	九	△	↑ ツ		
△	八	△		△	斗				
>	>	△		△	>	>			
△	八	八		△	>	>			
○	九	○		○	>	>			
	>				>	>			
九	八	七	V V	四	>	>	○ ○		
八	九	△		>	>	>			
△	九	九		△	九	斗	H		
△	△	八		△	十	△			
>	△	>		>	>	△		V V	
△	十	七		△	九	九			
○	○	八	○	十	○				
		>		>					
四	九	六	八	九	八				
五	△	七	六	十	△				
△	八	八	V V	△	九	九	V V		
△	△	九		△	十	△			
>	△	>		>	>	△			
△	六	八		△	九	八			
○	○	九		○	十	○			
		八			>				
四	五	七	八	九	七				
五	△	六	六	十	△				
△	三	五	V V	△	八	斗	V V		
△	△	六		△	九	△			
>	△	>		>	>	△			
△	三	五		△	八	九			
○	○	四		○	九	○			
		>			>				
六	四	三	九	八	八				
八	△	四	八	九	△				

67				63				
○	四	六	V V	○	△	六	↑ ツ	
	△	七		△	九			
○	△	>		○	△	>		
	六	六		○	>	>		
○	○	七		○	>	△		
		>			>	>	○ ○	
四	九	六	^ mツ mf人	○	九	六	V V	
五	△	七		○	△	七		
△	九	○		○	△	>		
△	>			○	六	六		
>	○	六		○	○	七		
△	九	○			△	>		
四	九	六	四	四	六			
>	>	>	五	△	七			
△	九	△	ツ ↑ ↑	○	四	六	V V	
△		六		○	△	七		
>	>	△		○	△	>		
△	>	>		○	六	六		
○	△	>		○	○	七		
	>			四	九	六		
四	>	>	五	△	七			
>		>						
△	九	○	^ 甲人 ツ	○	九	六	V V	
△	>			○	△	七		
>	○	斗		○	△	>		
△		>		○	六	六		
○	九	○		○	○	七		
	△			四	四	六		
四	九	斗	五	△	七			
>	>	>						

>四	>九	>斗		△	九	九	
△	八	十		六	十	△	
△	>	>		>	>	△	
>八	>九	>斗	V V	△	斗	八	V V
○	八	十		○	十	○	
—	>	>		—	>	—	
>1	>九	>斗		八	九	九	
△	八	十		九	十	△	
>1 rit	>> rit	>> rit	rit rit	f>1	f>九	f>斗	
—	—	—		△	八	十	
>>	>>	>>	V V	△	>	>	
—	—	—		>八	>九	>斗	V V
>2	>九	>>		○	八	十	
—	—	—		—	>	>	
>>	>>	>>		>六	>九	>斗	
—	—	—	J=86	△	八	十	
>3	>八	>十	mp口甲	>四	>九	>斗	
—	—	—		△	八	十	
◎	◎	◎	V	△	>	>	
—	—	—		>八	>九	>斗	V V
◎	◎	◎	口	○	八	十	
—	—	—		—	>	>	
○	○	○		>1	>九	>斗	
—	—	—		△	八	十	
○	○	○	人	<1	>九	>斗	
—	—	—	口	△	八	十	
○	○	○	V	△	>	>	
—	—	—		>八	>九	>斗	V V
○	○	○	口	○	八	十	
—	—	—		—	>	>	
○	○	○	—	>六	>九	>斗	
—	—	—		△	八	十	

5	八	九		△	五	五	
6	△	△		五	△	四	
>	△	△		>	△	>	
5	六	八	V V	△	六	>三	V V
3	○	○		○	○	二	
>	—	—		—	—	三	
2	五	七		五	七	四	
1	△	△		六	△	五	
△	五	五		四	五	六	
八	四	△		五	△	△	
>	>	△		>	△	△	
△	五	六	V V	△	六	八	V V
○	六	○		六	○	○	
—	>	—		八	>	—	
五	七	七		六	八	九	
四	六	△		八	△	△	
△	七	九		九	八	十	
六	八	△		1	△	△	
>	>	△		>	△	△	
△	九	八	V V	△	七	九	V V
○	八	○		1	○	○	
—	>	—		>	—	—	
五	九	七		九	六	八	
六	十	△		八	△	△	
△	斗	八		九	八	十	
五	△	△		1	△	△	
>	>	△		>	△	△	
△	中	九	V V	△	七	九	V V
○	△	○		1	○	○	
—	>	—		>	—	—	
四	斗	十		2	七	九	
五	十	△		3	△	△	

○	八	五六		○	○	五	
	△	五六				＞	
○	△	＞	∨ ∨	○	八	○	∨ ∨
	五	五六			＞		
○	○	六		○	○	五	
		＞				△	
<i>mf</i> 九	三	五六		○	八	五	
十	△	五六			＞	＞	
○	三	五六		○	△	五	
	△	五六			八		
○	△	＞	∨ ∨	○	△	＞	∨ ∨
	五	五六			＞	＞	
○	○	六		○	＞	△	
		＞				＞	
九	八	五六		○	＞	＞	
十	△	五六			＞		
○	八	五六		○	○	八	
	△	五六				＞	
○	△	＞	∨ ∨	○	十	○	∨ ∨
	五	五六			＞		
○	○	六		○	○	八	
		＞				△	
九	三	五六		○	十	八	
十	△	五六			＞	＞	
○	三	五六		○	△	八	
	△	五六			十		
○	△	＞	∨ ∨	○	△	＞	∨ ∨
	五	五六			＞	＞	
○	○	六		○	＞	△	
		＞				＞	
九	八	五六		○	＞	＞	
十	△	五六			＞		

八	○	○	レ 人	<i>mp</i> 九	○	○	口
◎	○	○		◎	○	○	∨ 口
＞	○	○	人	○	○	○	口
◎	○	○	キ	○	○	○	
六	○	○	キ 口	八	○	○	人 口
			レ シ				口
◎	○	○		◎	○	○	乙 口
＞	○	○	乙 キ	五	○	○	<i>mp</i> 乙 口
			乙 キ				レ
八	○	○	レ シ	◎	○	○	シ 乙 口
九	<i>poco a poco accel.</i>	○	キ	口	二	○	キ 口
		<i>poco a poco accel.</i>	<i>poco a poco accel.</i>	<i>poco a poco accel.</i>			
◎	<i>mf</i> 八	○	キ	口	◎	○	口
	<i>poco a poco accel.</i>						
＞	○	五	キ	口	○	○	口
		＞	<i>poco a poco accel.</i>	<i>poco a poco accel.</i>			
◎	中	○	キ	口	○	○	レ
			<i>poco a poco accel.</i>	<i>poco a poco accel.</i>			
＞	○	五	キ	口	八	○	乙 人 口
		＞	<i>poco a poco accel.</i>	<i>poco a poco accel.</i>			乙 口
◎	八	○		◎	○	○	口
＞	○	五	キ	口	○	○	口 口
		＞	<i>poco a poco accel.</i>	<i>poco a poco accel.</i>			
◎	中	○	キ	口	○	○	乙 乙 口
			<i>poco a poco accel.</i>	<i>poco a poco accel.</i>			

>八	>斗	>為	レ	レ
△	九	斗		
△	>	>		
>十	>斗	>為		
○	九	斗		
—	>	>		
>二	>斗	>為		
△	九	斗		
>十	>斗	>為	レ	レ
△	九	斗		
△	>	>		
>二	>斗	>為		
○	九	斗		
—	>	>		
>五	>斗	>為	レ	レ
△	九	斗		
>五	>八	>九	レ	レ
—	—	—	レ	レ
>>	>>	>>	レ	レ
—	—	—	レ	レ
>七	>七	>斗	レ	レ
—	—	—	レ	レ
> >	> >	> >	レ	レ
—	—	—	レ	レ
>57	>八九	>九斗	レ	レ
—	—	—	レ	レ
◎	◎	◎	レ	レ
—	—	—	レ	レ
◎	◎	◎	レ	レ
—	—	—	レ	レ
○	○	○	レ	レ
—	—	—	レ	レ

f>八	f>七	f>九	レ	レ	△	三	三	△	△
△	六	八			五	三	△		
△	>	>			>	>	△		
>五	>七	>九			△	三	四		
○	六	八			○	四	○	○	○
—	>	>			—	>	—		
>三	>七	>九			二	五	五	レ	レ
△	六	八			一	四	△	レ	レ
>一	>七	>九	レ	レ	△	五	七	△	△
△	六	八			三	六	△		
△	>	>			>	>	△		
>五	>七	>九			△	七	六		
○	六	八			○	六	○	○	○
—	>	>			—	>	—		
>八	>七	>九	レ	レ	二	七	五	レ	レ
△	六	八			三	八	△	レ	レ
>八	>九	>斗	レ	レ	△	九	六	△	△
△	八	九			二	十	△		
△	>	>			>	>	△		
>五	>九	>斗			△	斗	七		
○	八	九			○	十	○	○	○
—	>	>			—	>	—		
>三	>九	>斗			一	九	八	レ	レ
△	八	九			二	八	△	レ	レ
>一	>九	>斗	レ	レ	△	七	七	レ	レ
△	八	九			三	八	△	レ	レ
△	>	>			>	>	△	レ	レ
>五	>九	>斗			△	九	六	レ	レ
○	八	九			○	八	○	○	○
—	>	>			—	>	—		
>八	>九	>斗	レ	レ	五	七	七	レ	レ
△	八	九			六	八	△	レ	レ